

人の可能性を照らせ。

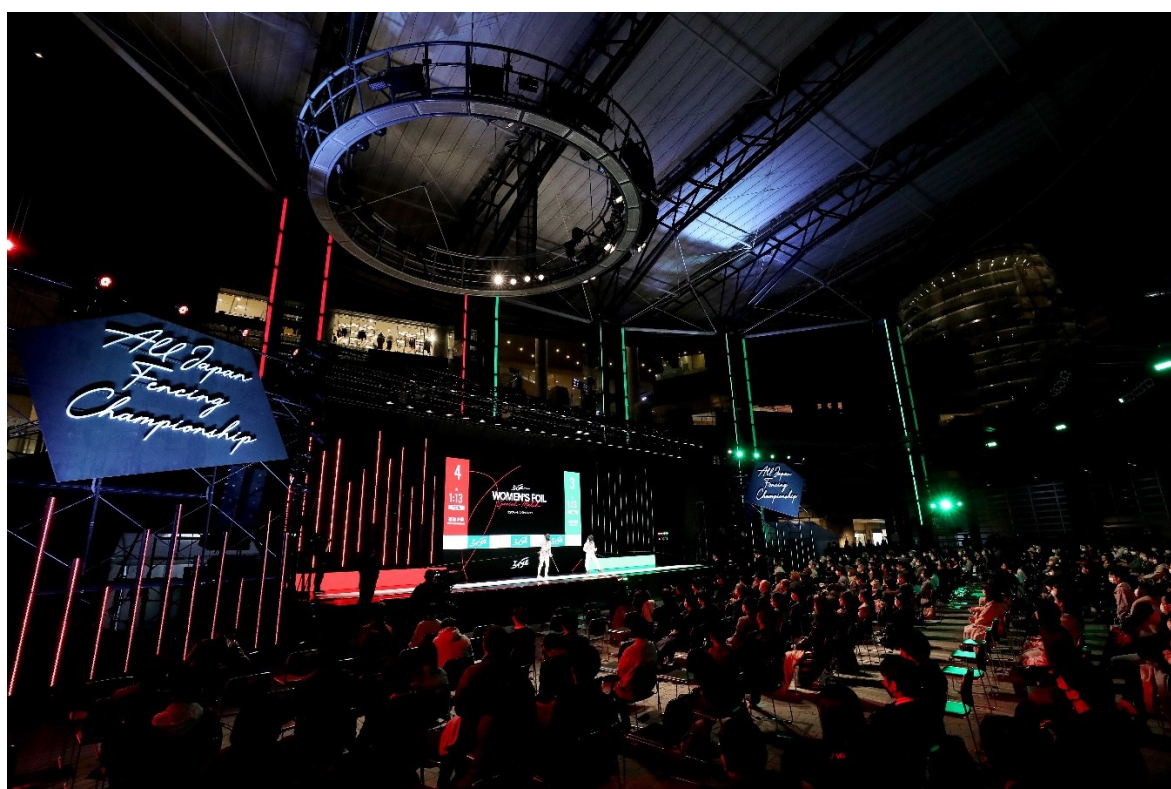


2021年11月17日
株式会社 QDレーザ

第74回全日本フェンシング選手権大会で RETISSA Display II とアクセサリカメラによるロービジョン者の観戦が紹介されました。

11月6日に六本木ヒルズアリーナで行われたエイブル presents 第74回全日本フェンシング選手権大会において、公益社団法人日本フェンシング協会(以下日本フェンシング協会)様ご購入下さった当社の新製品 RETISSA Display II + RD2CAM を使った観戦体験が行われ、会場で紹介されました。これは、日本フェンシング協会様の「すべての人がスポーツ観戦を楽しむ」という取り組みに、当社の RETISSA Display II + RD2CAM が活用されたものです。

全日本フェンシング選手権大会は1948年以来、中止になった1956年を除き毎年開催されている伝統ある大会です。フルール・エペ・サーブルの3種目の男女、個人戦が行われ各種目の優勝者6名を決定します。第74回となる今年の個人戦決勝は、六本木ヒルズアリーナ(東京都港区)で行われました。



提供: ©日本フェンシング協会/竹見修吾

日本フェンシング協会様は今大会で、「すべての人がスポーツ観戦を楽しむ」取り組みの一環として RETISSA Display II + RD2CAM(アクセサリカメラ)を3台購入し、ロービジョンの方に観戦体験を提供することに挑戦されました。会場では実際にロービジョンの方に、RETISSA Display II + RD2CAM を使っていただくことになりました。



提供:©日本フェンシング協会/竹見修吾

RD2CAMはRETISSA Display IIをお試しくださった皆様からの「カメラを付けた方が使いやすい」というお声を反映して開発した新製品で、RETISSA Display IIの瞳の位置に小型カメラを付けたものです。

本大会の中盤、女子フルーレのスペシャルマッチのオープニングで、RETISSA Display IIは、ステージ上のスクリーンを使って網膜投影技術とともに披露され、ロービジョンの方がRETISSA Display II + RD2CAMで観戦することが紹介されました。その模様はABEMA TVで配信されました。



提供:©日本フェンシング協会/竹見修吾

第74回全日本フェンシング選手権大会 第二部（無料見逃し配信中）

<https://abema.tv/channels/world-sports-1/slots/D1xJ4Xg386Gf8B>

（RETISSA Display IIの紹介は27分20秒ごろから、）

RETISSA Display II + RD2CAMでフェンシングの大会を観戦した山本様は、生まれつきの疾患のため両眼共視力が0.06であり、この機器を使って会場で観戦することを楽しみにしていると話されました。その後、最後までRETISSA Display IIを装着したまま観戦し、観戦後には「思ったより良く見えました。剣先までよく見えて、とてもびっくりしています」と感想を話してくださいました。この方の体験は、当社サイトの体験者インタビューで詳しく報告していますのでご覧ください。

[体験者インタビュー第21回「剣先までよく見えて驚いています！」](#)

日本フェンシング協会会長 武井 壮 様からは、“不可能を可能にする技術がより多くの人にスポーツの感動を伝えてくれました”とコメントを頂戴しております。

以上